

認知症地域医療連携協議会 開催



飯塚医師会理事  
柴田美恵子先生

飯塚医師会認知症  
初期集中支援チーム員  
本松 達典様

飯塚医師会認知症初期集中支援チームの現状について  
話題提供～

**2017年4月1日に飯塚医師会認知症初期集中支援チームが発足、飯塚圏域における認知症サポート医、医療機関等からのチーム員が選抜され、チーム員を編成、2017年度は2件、2018年度は6件の実績、多職種連携を報告～**

平成31年2月8日（金）18：30～20：30まで、当院・6階グランドホールにて、平成30年度 第2回認知症地域医療連携協議会を開催致しました。

本会議は、認知症医療センターの役割の一つである、地域連携の推進を図る為に、開催させて頂いたものです。今後、本会議を通じて、認知症の方々が安心して地域で生活できるように、関係機関の皆様方と顔の見える関係を構築し、それぞれの機関が担う役割を認識していくことを目指しています。

当日は嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所職員、飯塚市、嘉麻市、桂川町の担当職員の方々、社会福祉協議会、飯塚消防本部、ケアマネジャー、グループホーム管理者の方々、福岡県弁護士会所属の弁護士、飯塚医師会認知症初期集中支援チーム員の方々など28機関46名の方々（加えて、院内スタッフが3名参加）が出席しました。議題としましては、下記のとおりでした。

- 1) 院長挨拶、センター長挨拶
- 2) 福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院 平成26年～29年の実績報告、平成30年度事業進捗状況、平成31年度事業計画（案）報告（飯塚記念病院認知症医療センター室長 P SW江頭関巳）
- 3) 話題提供：「飯塚圏域における認知症初期集中支援チームの現状について」  
話題提供者 飯塚医師会理事 柴田美恵子先生、認知症初期集中支援チーム員
- 4) グループワーク：「話題提供を受けて、飯塚医師会認知症初期集中支援チームに期待すること」
- 5) 全体での報告

全体の報告会では、ゴール設定の難しさ、敷居が高いのではないかという意見などが寄せられ、会議後のアンケート結果では、「認知症初期集中支援の取り組み、現状の状況等についての説明があり、理解が出来た。」などの声が寄せられました。全体的にも、9割以上の方々が大変満足、満足との回答を得ました。

皆様方からの多くのご意見、ご要望を頂き、次回会議に向けての改善点とさせて頂きたいと思っております。今後とも会議へのご参加とご協力を宜しくお願い致します。



グループワークの様子です。  
～皆さん、真剣に意見交換しています～

次回会議は、平成31年9月6日金曜日 午後6時半から午後8時半までの予定です。

内容は、「認知症の人の日常生活・社会における意思決定支援（仮）」で、話題提供者は福岡県弁護士会所属 藤岡法律事務所 弁護士 藤岡 孝司先生です。

オブザーバー参加をご希望の方もお気軽にご相談ください。